

【特集】国内外の情勢を知る ILCセミナー「ILC近況報告会」



ILCセミナー

市は6月21日、市内ホテルを会場にILCセミナー「ILC近況報告会」を開催し160名が出席しました。

ILC実現に向けた国内外の情勢や東北ILC推進協議会が設置した東北ILC準備室の活動状況などを市民の皆さんと情報を共有し、今後のまちづくりを考えるきっかけとするために開催しました。



基調講演 「ILC誘致実現へのカウントダウン」

東北ILC推進協議会 東北ILC準備室 室長 ^{すずき あつと}鈴木 厚人氏 (岩手県立大学学長)

ILCを実現するためには、次期欧州素粒子物理戦略(※)にILC計画が盛り込まれなければならない。そのタイムリミットが間近に迫っている。欧米関係者との協議の中では、各国が日本政府の決断を待っている状況にあり、実現へのカウントダウンが始まっている。ILCを日本へという盛り上がりを東北から日本全体に広げ、政府の前向きな判断を促したい。

※欧州素粒子物理戦略とは…欧州素粒子物理研究に関する5カ年計画のこと。次の計画は2018年秋頃から策定がはじまる。

セミナー1 ILCを見据えた地域の役割について ~ILC東北マスタープランの概要~

岩手県理事兼科学ILC推進室長 ^{ささき じゆん}佐々木 淳氏

研究者やその家族がこの地域で生活するためには、研究所周辺に生活を支えるさまざまな施設が必要になる。そのためには民間による積極的な投資なども活用しながら、快適な生活環境を整えることが大事。世界の研究者が東北暮らしをイメージできるよう「THE KITAKAMI TIMES」というホームページを立ち上げ、この地域の魅力を英語で発信している。



セミナー2 東北地方の産業界の可能性を探る ~ILCガイドラインの概要~

高エネルギー加速器研究機構(KEK) 名誉教授 ^{よしおが まさかず}吉岡 正和氏

東北にはILCに必要な機器に対応可能な加速器関連の企業が約700社ある。ILCへの参入に意欲的な企業がネットワークを組み、専門家からの助言を受けながらILC機器の生産化に向け技術を磨いている。木材の活用や熱供給技術についても、東北には見本となる事例がたくさんある。中国が進める大型加速器建設計画の動きが気になるが、ILCを早期に実現し日本が世界をリードすべき。

CONTENTS

- ★ 特集 国内外の情勢を知る
- ★ ピックアップニュース
- ★ ニュースクリッピング
- ★ おしえて!!ヒッグス博士
- ★ お知らせ



出席者の皆さんがILCサポーターズに参加



ピックアップニュース

▶ ILCカレンダー



一関市立奥玉小学校（平成30年3月閉校）は3月18日、ILCカレンダーのお披露目式を行ないました。

カレンダーは、卒業記念品として制作したものです。各月の曆にILC実現を期待する児童の絵が描かれており、千厩町奥玉地区全戸へ配布されたほか、ILCの関係者や世界の研究者へ届けられました。

▶ ILC講演会



大東町自治会等連絡協議会は5月23日、大原市民センターを会場にILC講演会を実施しました。

県のILCキャラバンを活用し、県ILC推進課長の植野歩未氏が「ILCの現状とこれからのまちづくり」をテーマに講演しました。

★市では、自治体や各種団体などが主催するILC勉強会・講演会に講師を派遣します。市職員が講師としてお伺いするほか、実施内容に応じて研究者や県のILCキャラバンの派遣についてアドバイスを行っております。

▶ 岩手ILC連携室オープンラボ



県は先端科学技術研究センター（盛岡市）に「岩手ILC連携室オープンラボ」を開設しました。

クライオモジュールなどの関連装置やILCに関するパネルを展示しており、予約すれば誰でも見学することができます。見学の間合せは、いわて産業振興センターものづくり推進部（☎019-631-3825）へ

▶ ILCサポーターズ



世界的に有名な映画監督である押井守氏が発起人となり、ILC実現を応援するため「ILCサポーターズ」を発足しました。この活動に賛同した各界の著名な方々が、インターネットを通じて、ILC計画の意義と必要性を世界に発信し、サポーターズ（賛同者）を募っています。参加方法は次ページをご覧ください。

YOUは何にIC=関へ?

Why did you come to Ichinoseki?

20年前に結婚を機に来日、夫の転勤にあわせ一関に来て17年が経ちました。以前は幼稚園で働いていましたが、今年からALTとして小中学校や幼稚園で英語を教えます。授業内容を自ら考案し楽しく学べるよう

工夫しています。園児は素直に反応してくれ、小学生は吸収が早くてビックリ!中学生は真面目でちょっと照れ屋さんだけど、垣間見える笑顔が大好きです。子ども達と一緒に楽しんでいます。

オウ
歐

チャーユ

佳瑜さん (49) 台湾出身

- 仕事 外国語指導助手 (ALT)
- 趣味 音楽を聴くこと・料理
- 好きな場所 巖美溪
- 好きなイベント 幻想的なバルーンフェスティバル
- 好きな食べ物 やっぱ中華!



ニュースクリッピング

ILCに関する有識者会議（第10回）

ILCに関する有識者会議（第10回）が6月19日に開催されました。これまで、2つの作業部会において、段階的に整備するステージング計画について検証してきており、その検証内容が報告されました。また、有識者会議としてまとめる報告書の骨子案について議論されました。

研究者らが声明を発表

2018アジアリニアコライダーワークショップ（ALCW2018）が福岡市で開催され、リニアコライダーコラボレーション（LCC）と世界から集まった研究者らは5月31日、ILC実現に向け「日本政府からの積極的なメッセージが不可欠である」との声明を発表しました。

政府等への要望

6月7日、市長が東北市長会を代表し、国会議員連盟幹事会（河村建夫会長）、自由民主党（二階俊博幹事長）、内閣官房（菅義偉官房長官）などへILC計画の早期実現を要望しました。

この要望は、東北ILC推進協議会、北海道東北地方知事会、東北市長会等が共同で実施したものです。



登米市ILC誘致推進協議会が設立

登米市国際リニアコライダー（ILC）誘致推進協議会が6月2日、登米市内で設立総会を開催しました。設立総会後には、東京大学素粒子物理国際研究センター特任教授山下了氏がILCについて講演。また、一関市長が一関市の取組などについて説明を行ないました。

目指せ!
30万人

ILCサポーターズ募集



ILCサポーターズに参加する方法は簡単！次の1～3のいずれかの方法で参加できます。

1. SNSで参加

- 1 ILCサポーターズ専用ホームページから「シール」をダウンロード。
- 2 体やモノにシールを貼って、写真を撮る。
- 3 写真をSNSに投稿。その際に記事には「#ILCサポーターズ」と入力。



「シール」を
GET!



好きな場所に貼って
アピールしよう!

2. 専用フォームに名前を入力

- 1 ILCサポーターズの専用ホームページを開く。
- 2 メッセージ応募フォームを開く。
- 3 名前とメッセージを入力（ペンネームでも可）。

<https://ilcsupporters.jp/campaign/>



3. 署名で参加

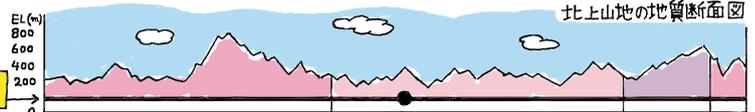
- 1 下部の署名用紙に名前を記入。
- 2 ILC推進課(0191-21-2164)にFAXで送信。

もしくは、各支所地域振興課、一関商工会議所（各支所）へ直接お届けください。
本事業の趣旨にご賛同いただける方の記載をお願いします。

名 前	名 前	名 前

おしえて!! ヒッグス博士 なぜ東北なの?

とても固い岩盤が続いている



北上山地は
良い条件が揃っているんだね

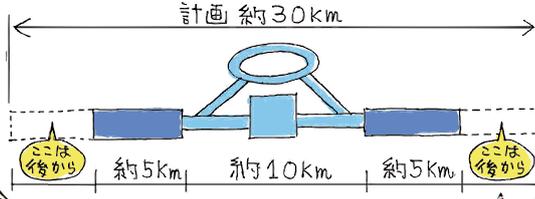


北上山地の地下の地質は、とても固い岩盤「花崗岩」が一枚岩のようになっていて、目に見えない電子と陽電子の粒をぶつけるには、振動が少ない地下が適しているんじや



ILCのステージングって?

建設には約10年がかかり、研究環境などの検討が進められているんじや。国際プロジェクトだから建設費用なども他国との話し合いが必要なんじやよ。



ステージング方式

ILCの研究を20kmの施設から開始して、実験結果に応じて段階的に施設を伸ばしてエネルギーを高くしていくことを検討しているんじや。こうすることによって、安く、早く実験を始めることができるんじや

花崗岩の周りには、金山が多い。この地域の地質が平泉の黄金文化を支え、今度は世界の研究を支えるんじや

金色堂!

墓石も花崗岩なのね

なるほど

いちのせき サイエンスカフェ

キッズサイエンス2018

知ろう! 作ろう!! 楽しもう!!!

実験や工作をとおして 科学の面白さを感じてみよう!
これで夏休みの宿題もバッチリ!!(ソフトドリンクもあるよ~!)

日時 平成30年 8月4日(土) 9:30~12:00
場所 岩手県南技術研究センター(一関市萩荘字高梨南方114-1)
講師 山野内 敬 氏
演題 目の前の空気にもかかれんぼ!?
~気化する水とドライアイスの不思議を体験してみよう~
申込 事前申込が必要です。先着30名。
詳しくは、市ILC推進ホームページ[右下参照]をご確認ください。

国際化推進員の紹介



ベル あいみ さん

平成30年4月から国際化推進員としてベルさんが着任しました。主な業務はILC実現に向けた情報発信、国際化、国際交流の推進です。

ILC NEWS
Let's bring the ILC to Tohoku

いちのせき
リニアコライダー通信

2018.7
vol.25

発行 岩手県一関市
編集 市長公室 ILC推進課

〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号
TEL 0191-21-2111(内線8646・8647) FAX 0191-21-2164
URL <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/ilc/>
E-mail ilc@city.ichinoseki.iwate.jp

専用ホームページ、SNSで情報を発信中!



一関市国際リニアコライダー推進ホームページ
ILCニュースWEB
International Linear Collider

くわしくはこちらで検索!

一関市 ILC 検索

Facebook
Twitterでも発信中!

